

第1回 江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会議事録

○日時

令和元年8月16日（金）15：00～16：50

○場所

江別市立病院 2階 講義室

○委員

出席：西澤寛俊委員、寶金清博委員、野呂英行委員、樋口春美委員、石井吉春委員、
水野克也委員、鈴木笑子委員、高田明委員、長野芳治委員、森昭久委員、
後藤則史委員

欠席：野村裕之委員、中田香委員

○その他出席者

江別市：三好昇市長、後藤好人総務部長、佐藤貴史健康福祉部長、その他関係職員（総務部、健康福祉部）

市立病院：富山光広院長、信太知副院長、黒木純子看護部長、白石陽一郎事務長、
千葉誠事務局次長、佐野之範管理課長、稲田征己医事課長、
池田税病院情報システム課長、加茂経営改善担当参事、
その他関係職員（医務局、看護部、診療技術部、事務局）

○傍聴者

15名

○次第

1. 委嘱状交付
2. 開会
3. 市長挨拶
4. 委員の紹介
5. 委員長・副委員長選出
6. 諮問
7. 議事
 - (1) 江別市立病院の概況等について
 - (2) 協議の進め方について
 - (3) その他
8. 閉会

	<p>———— 議事 ————</p>
西澤委員長	<p>次第7の(1)、江別市立病院の概況等について、説明願います。</p>
	<p>———— 議事(1) 江別市立病院の概況等について ————</p>
管理課長	<p>(資料P6「江別市及び近隣町村の病院・診療所の状況」説明) (資料P7「江別市立病院の理念等」説明) (資料P8「江別市立病院の沿革」説明) (資料P9「江別市立病院組織機構図」説明) (資料P10「江別市立病院診療科別医師数の状況」説明) (資料P11「病棟の状況」説明)</p>
西澤委員長	<p>事務局から説明のあった、江別市立病院の概況等について、質疑ありますか。</p>
委員	<p>(質疑なし)</p>
西澤委員長	<p>次に、江別市病院事業会計決算等の推移について、説明願います。</p>
管理課長	<p>(資料P12「江別市病院事業会計決算等の推移」説明)</p>
西澤委員長	<p>事務局から説明のあった、江別市病院事業会計決算等の推移について、質疑ありますか。</p>
石井委員	<p>資料(P12)は、公営企業の会計ルールに基づいて作成されたもので、自治体病院に特有の一般会計からの繰入金が必要収益等に含まれており、本来の医療パフォーマンスを正確に理解することが難しいものと思います。</p> <p>次回以降で構わないので、本来の医療収支が見える形の資料を提示願います。</p>
事務局次長	<p>ご指摘を踏まえた資料を次回以降の委員会に提示します。</p>
西澤委員長	<p>他に質疑ありますか。</p>

委員	(質疑なし)
西澤委員長	次に資料14ページ「診療科別延べ患者数の推移」及び資料16ページ「令和元年度診療収益の状況」について説明願います。
医事課長	(資料P14「診療科別延べ患者数の推移」説明) (資料P16「令和元年度診療収益の状況」説明)
西澤委員長	事務局から説明がありましたが、かなり厳しい内容となっています。 この件につきまして各委員から質疑ありますか。 今後、こうした状況を基に議論していくこととなりますが、さらにこういう資料が必要であるとか、そのようなことでも結構ですがいかがでしょうか？
委員	(質疑なし)
西澤委員長	それでは、次に資料別冊の「江別市立病院新公立病院改革プラン」について、説明願います。
管理課参事	(資料別冊「江別市立病院新公立病院改革プラン」説明)
西澤委員長	事務局から説明のあった、「江別市立病院新公立病院改革プラン」について質疑ありますか。 今後、当委員会ではこの改革プランを参考に議論を進めていくことを考えているとの説明でしたが、よろしいでしょうか。
委員	(質疑なし)
西澤委員長	—— 議事(2)協議の進め方について —— 次に、協議の進め方について説明願います。
管理課参事	(資料P17「協議の進め方」説明)
西澤委員長	事務局から説明のあった、協議の進め方について質疑ありますか。 (資料)17ページのスケジュールで進める案となっていますが、これについて意見、質問ありますか。

<p>高田委員</p>	<p>(資料P 17に記載された) 8月から9月は、現状のおさらいで、10月から本題に入っていくことになると思います。</p> <p>そこで、10月に予定される市立病院が担うべき医療、これが核心だと思いますが、ここでの議論、つまり市立病院が担うべき役割があるのか、無いのか、あるとすればそれは何か。この議論をスタートするには、病院・クリニック含めた市内に約70ある民間医療機関が今後15年後、20年後にどのような診療体制になっていくのか、これが前提になると思います。</p> <p>従って、市立病院が独自に、担うべき役割を構築するというのは不可能なのではないかと思えます。官民挙げて市民を守っていくということになれば、数の上で圧倒的なのは民間病院ですから。</p> <p>民間病院が15年後20年後をどう考えているのか、そうしたデータがないとこの議論に入っていくことができないと思えますし、このメンバーだけで議論するべきことではないと思えます。民間病院の経営状態もありますし、民間病院・クリニックの医師も高齢化していますので、そうすると15年後20年後果たして民間の医療機関が存続しているのか。それも議論の対象にすべきではないかと思えます。そうした情報がないと建設的な議論に入っていくことができないと思えます。</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>高田委員から意見がありましたが、どうでしょうか。</p>
<p>石井委員</p>	<p>高田委員の意見が意味するところは、医療に関するひとつのマーケット、需給状況について、過去から今、また、これから10年後20年後どう変化するかという、ある種マーケットの状況を見ながら、必要な医療がどう変わるか、そこで民間がどこまで担えるか、その結果として市立病院がどこまで必要かという、ロジックになるかと思えますので、まずは、それを進めるためのファクトファイディングと言いますか、数字は、やはり必要になると思えます。</p> <p>少し前に室蘭の病院再編の検討を行った際には、かなり詳細にデータを出して貰い、それを基に議論した経過もあります。逆に言うと、どこまでの数字を用意することが可能なかを早めに教えて貰いたい。できる、できないがあるにしても、やはり必要なデータがどこまでかというのは、待ったなしの議論をするには必要だと思いますので、準備と整理をお願いしたいと思います。</p>

<p>西澤委員長</p>	<p>ただいま石井委員から要望がありましたので、事務局は資料を準備願います。</p> <p>(別冊資料の)「新公立病院改革プラン」の3ページ以降にも、将来の人口推計等とか、今の地域医療構想における入院医療の機能の説明、その数の現状と2025年の見込みなどが記載されているので、これらのリメイクなども検討願います。</p> <p>現在、北海道の主導で札幌医療圏における地域医療構想が進められていますが、そこでの議論のため、各病院が将来こうしたいという意向を地域医療構想上で示していると思います。</p> <p>資料6ページにある江別市及び近隣市町村の医療機関からも、将来の意向が示されていると思いますので、そういうものを元にわかりやすい説明資料を作って貰いたいと思います。</p> <p>市立病院が将来どうするかではなくて、この地域の将来の医療提供体制をどうするのかという議論が一番大事な問題だと思いますので、関連する資料をそろえて貰うことを期待します。</p> <p>他に質疑ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>(質疑なし)</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>事務局と相談し、できるだけ議論の基となる資料を用意のうえ、次回は、(資料P17)記載の内容で進めたいと考えます。</p> <p>——— 議事(3)その他 ———</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>予定の議事については以上ですが、その他、何かありますか</p>
<p>石井委員</p>	<p>進め方に関して意見を述べさせていただきたいと思います。</p> <p>最近、市立札幌病院も計画の見直しに関する委員会を設置して、その報告書では「(市立札幌病院は)市民のための最後の砦として絶対必要」としています。</p> <p>今日の議論では、市立病院をどう位置付けし、どのような機能が必要かという検討には、地域医療全体の中で考える必要があるとの意見が挙がりましたが、その観点が札幌市の議論では抜けているわけです。</p> <p>これが抜けた理由というのは、色々ありますが、私が仄聞する範囲でいうと、委員会の事務局を病院事務局が担っていて、札幌市の関係</p>

	<p>部署がほとんど関与しなかったという経過が理由の一つとしてあります。</p> <p>江別市では、市立病院以外の部署が事務局として参加することを事前に確認していましたので、札幌市とは違うと思いますが、地域医療全体の中で市立病院の役割を考えることは、病院事務局が主体的に議論する話ではなく、市の健康福祉部が主管になるものと考えます。組織が大きい中で議論をすると利害がそれぞれ違いますので、主管たる健康福祉部が市の中でガバナンスを効かせたうえで、地域医療の中で役割を議論することが重要だと思いますので、この点をお願いしておきたいと思います。</p> <p>資料については、先ほど述べたような形で次回以降に用意して欲しいと思いますが、本日の資料をみても、全体として特に外来患者数等はかなり低下傾向がずっと続いていますので、市民・周辺住民の中でも、市立病院に対するニーズの変化みたいなことが実態として結構あるのではないかと想像できますが、この程度の数字を見ても想像する以上のことは言えないので、詳細データがあると議論が進むかと思います。</p> <p>いずれにしても、先ほど申し上げたのは、そういうことも含めて、全体の需給環境ということと、市がどういうポジションを現実には担っていて、変化の中で役割が増しているのか増していないのか、部門によってももちろん違うと思いますが、そういう位置関係が見えてこないとなかなかどうするという議論につながりませんので、具体的な個別の話として情報提供をお願いしたいと思います。</p>
西澤委員長	<p>ありがとうございます。事務局には準備をお願いします。</p> <p>全体を通して、委員の方々から意見等いただきたいと思いますが、何かありませんか。</p>
委員	<p>(意見なし)</p>
西澤委員長	<p>本日は初回ですので、なかなか発言しにくいのかと思いますが、次回からは活発なご意見をお願いしたいと思います。</p> <p>本日の次第は以上ですが、事務局から何かありますか。</p>
管理課参事	<p>次回の日程について、本日机上に配布した日程表に基づく調整をお願いいたしたく、提出にご協力をお願いします。</p>

西澤委員長	<p>日程調整の結果、全員の都合が揃わない場合は、出席者が多い日程で決定させていただきたく、その旨、ご了承願います。</p> <p>—— 閉会 ——</p> <p>以上をもちまして第1回「江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会」を終了します。</p> <p>16:50 閉会</p>
-------	---